

4. まとめ(今後に向けて)

★今回の共同研究においては、「個別の指導計画」に焦点をあてた実践的研究を行った。特別支援学級担当教員が抱える課題解決にはまだ不十分であるが、悩みや課題、情報等の共有、指導に関する検討や授業研究、協議の場を持つことができた。特別支援学校教員にも、センター的機能を発揮し、専門性の向上を図るという意味で意義があったと考える。

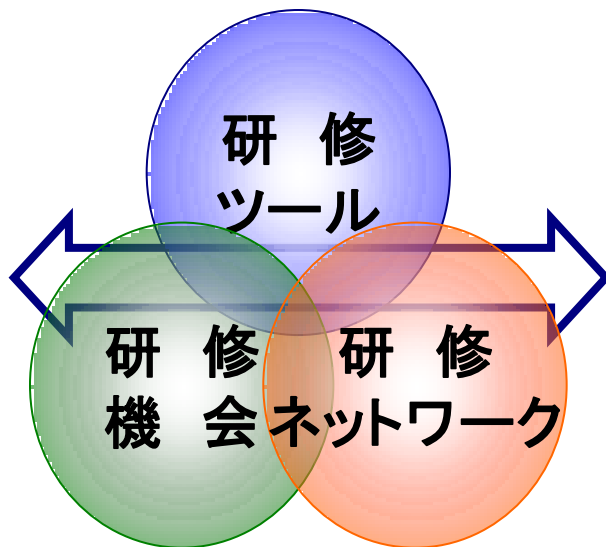
★研修ツール・研修機会・研修ネットワークの3つの視点で、パッケージ化した効果的な研修の在り方を検討していくことも今後の課題である。

特別支援教育共同研究

学び合い・支援

特別支援学級担当教員

特別支援学校教員



教育センター学びの丘